



いいかも

青空のもと、全力で競技に臨み、心一つにして演技する子ども達。運動会・体育祭は、感動がいっぱい！

可茂県事務所 振興防災課
家庭教育推進専門職 安田 早由里
〒505-8508
美濃加茂市古井町下古井 2610-1
TEL：0574-25-3111 内線 208
FAX：0574-25-3934
令和6年度 10月号 No.7

可茂地区トレジャーワード

育もう豊かな感性 ～泣いて、笑って、ともに歩もう～

美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町



「いいかも」
こちらから

輝く姿に惹きつけられて・・・

たまたまその日は、目の覚めるような晴天の一日でした。通りがかった近隣の小学校では、子ども達が運動会の練習に取り組んでいました。軽快な音楽と短い掛け声、高学年の「ソーラン」です。一条乱れぬその動きに、思わず惹きつけられ、足を止め、私は、練習に見入ってしまいました。子ども達の集中力は素晴らしく、もう明日本番が来てもおかしくないくらいの仕上がりでした。数年前までは、何をするにも制約があり、その中で出来る最良の方法を考え、工夫して取り組んでいたことが懐かしく思い出されます。「何にも遠慮することなく競技や演技に全力で取り組むことができる。」、その喜びを全身全霊で表しているかのような「ソーラン」を目の当たりにし、子ども達は確実に成長していることを実感しました。「のびのび過ごせる日はきっと来る」。見守ること中心であった数年前とは違い、思い切り勉強や運動に取り組むことができる世の中が戻ってきました。子どものもっている力を大きく伸ばしてあげたい。そのために私たち大人には何ができるのか、何を大切に子育てをしたらよいか、常に模索し、学んでいきたいものです。

子育て・家庭教育学級等のミニ情報

<転落>

消費者庁の調べでは、子どもの転落事故が、過去30年で170件発生しており、1～4歳児で多発しています。転落場所はベランダが最も多く103件、次に窓の47件と続きます。事故の半分弱は大人の在宅時に発生しており、ちょっと目を離れた際に事故が起きているということです。ベランダに置いてある室外機や椅子、窓近くのベッドやソファが原因になっていることが多く、これらの設置場所を十分に注意する必要があります。

子どもの周りにある「危険」、確認と点検を！

～10月号では、5つの実践例を掲載します。～ 次頁より (P2～6)

今年は、過去最高に暑い夏となりました。そんな中、それぞれの学校や地域の実態を考慮し、無理なくできる家庭教育学級を目指し、内容や実践の方法を工夫しておられる園・学校にたくさん出会うことができました。

10月号は、長期休業日を利用し、在宅で親子のふれあいを深めた小学校の実践を五つ、9月はじめに体験活動やサロンを組み合わせた中学校の実践の一つを紹介します。





在宅取組型

No.11

八百津町立八百津東部中学校家庭教育学級

「親子ふれあいチャレンジ」

学校では「家庭教育学級」を開催し、子育てについて学び合ったり、交流したりする活動があります。コロナの影響もあり、計画通り実施できないこともありますが、家庭教育は、ますます大切にされなければならない時代だと言えます。そこで、「在宅家庭教育」として、上記のような取組を実施します。子ども達の健全育成のため、各家庭でのご協力をお願い申し上げます。(子育て委員長さんより)

「親子で話し合い」、「約束づくりをする」、「実践する」という活動に挑戦！

実施期間：長期休業中 対象：全家庭

R6 夏休み：「一家庭一ボランティア」に挑戦！

(八百津町では、町内の全小中学校に向けて、「親子ふれあいチャレンジ」の啓発文書を発行しています。以下はその抜粋です。)

【話し合いの例】

- ・何ができるかな → 私・僕はこれならできそう
- ・いつ、どこでやる → 毎日、毎週〇曜日
- ・できたら〇をつけるよ → がんばるね
すごいね がんばったね たすかったよ

具体的な実践例（できることから始めてみよう）

- ・あいさつチャレンジ ・朝食チャレンジ
- ・家族の一員チャレンジ
- ・親子で料理（弁当）チャレンジ
- ・親子読書、親子学習チャレンジ
- ・自然体験チャレンジ ・その他

各家庭においてできること、がんばれることを話し合っただけで決めることが大切です。そして、できること、頑張ったことを認める場を大切にしたいものです。

ボランティアの内容と回数は、各家庭にゆだねられています。つながることが一番のねらいです。

子ども達が挑戦したボランティアいろいろ…

- ・夏祭りの商品販売
- ・ゴミ拾い
- ・田んぼの草取り
- ・家族全員分の皿洗い 等々

R5 冬休み：「親子ふれあいチャレンジ」に挑戦！

親子ふれあいチャレンジ

親子で話し合った内容（具体的な活動）

親子でおもてなし

（子） 戦いももちろんですがみんなであって笑ってやれたのが一番よかったなと思いました。

（親） 家族みんなで楽しむことのできるチャレンジを考えてくれました。全力で楽しむことができました。

（子） 久しぶりの食事を作るお手伝いだったので、自分の頭で考えたり、言われたことをしっかりやれたりしたのでよかった。

（親） 新年のあいさつにおいでになる親戚のために、朝から掃除、料理の準備を共に行いました。一人では準備するより、短時間で済みました。皆にも喜ばれて大成功！どうもありがとう。

卓球大会

親子で話し合った内容（具体的な活動）

卓球大会

チャレンジ活動を終えて

チャレンジ活動例

- ・あいさつチャレンジ ・朝食チャレンジ
- ・家族の一員チャレンジ ・自然体験チャレンジ
- ・親子で料理（弁当）チャレンジ
- ・親子読書・親子学習チャレンジ など

※2つ以上のチャレンジを組み合わせてもよいです！

お褒めの人より

家族みんなで楽しむことのできるチャレンジをありがとうございました。みんなが笑顔になってくれて良かったです。



在宅取組型

No.12

八百津町立和知小学校 家庭教育学級

「ぽかぽか言葉かけ運動」

近年、子ども同士のコミュニケーション能力の低下が叫ばれています。あいさつは、よりよい人間関係を築く上で大変重要であり、コミュニケーション能力を高める第一歩です。まずは「相手の思いを大切にしたいあいさつのできる和知小の子ども達を育てたい」という願いを学校と家庭が確かめ合うことから始めたいと考えました。「ぽかぽか言葉かけ運動」へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。(PTA 会長さんより)

和知小学校では、この半年間に2回、「ぽかぽか言葉かけ運動」に取り組みました。

令和6年4月25日
八百津町 PTA会長 校長

ぽかぽか言葉かけ運動について

開会の儀、保護者の皆様にはますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃は学校の教育活動ならびにPTA活動の推進に對しまして、格別のご理解とご協力をいただき、まことにありがとうございます。

さて、今年度も学校と家庭が一体となって児童のあいさつを高める取組を進めてまいります。その一つとしてみだしの取組を企画いたしました。

近年、子ども同士のコミュニケーション能力の低下が叫ばれております。あいさつは、よりよい人間関係を築く上で大変重要であり、コミュニケーション能力を高める第一歩です。まずは「相手の思いを大切にしたいあいさつのできる和知小の子ども達を育てたい」という願いを学校と家庭が確かめ合うことから始めたいと考えました。

取組方法は下記の通りです。できる範囲で取組み、学校と家庭が連携となって子どもを育てていきたいと思っておりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

1 期間 令和6年4月27日(土)～5月6日(月)

2 取組内容・方法

- お子さんが家族に「おはよう」「いってきます」等の声をかけることができたなら、お子さんがさくらの木に好きな色を塗ります。
- ひが空欄になっています。家庭で大切にしたい言葉があれば、それを記入いただけます。
- ぽかぽか言葉が書えたら、その場ですかさず認め声をかけをお願いします。
- ゴールデンウィーク最終日に児童・保護者それぞれが取組を通して感じたこと、うれしかったことを記入してください。
- 後日、実施結果や記入いただいた感想を取りまとめ、PTAの皆さまにご報告いたします。

1回目：4月27日～5月6日 (10日間)
新1年生も取り組みやすいようカードで実施。

取組方法・内容(概略)

- ☆子どもから家族に「おはよう」「いってきます」等の声をかけることができたなら、さくらの木に好きな色を塗る。
- ☆ぽかぽか言葉が書えたら、親は、その場ですかさず認め声を掛ける。
- ☆最終日に児童・保護者それぞれが取組を通して感じたこととうれしかったことを記入する。(各々の家庭で大切にしている言葉があれば⑦の欄に記入して取り組む。)

ぽかぽか言葉かけ運動

実施日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日
①「おはよう」「おやすみ」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
②「いってきます」「いってらっしゃい」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③「いただきます」「ごちそうさまでした」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
④「ありがとう」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑤「はい」「へんじ」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑥										
⑦										

※5月7日に担任の先生に出してくださいね。

(子) ぽかぽか言葉かけ運動をしていると、家族の中で自然に笑顔が生まれて、とても楽しい雰囲気になりました。

(親) あらためてこの運動を通して、言葉の温かみを知ることができたように思います。合言葉のように「頑張ろう！」が響き合っていました。

令和6年7月16日
八百津町立和知小学校 PTA会長 校長

「PTAぽかぽか言葉かけ運動」について

開会の儀、保護者の皆様にはますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃は学校の教育活動ならびにPTA活動の推進に對しまして、格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、あだしのことについて、4月27日(土)から5月6日(月)までの10日間実施したところ、どの家庭も前向きに取り組んでいただき、感謝申し上げます。

(児童の感想より)

- ・ぽかぽか言葉かけ運動をしていると、家族の中で自然に笑顔が生まれて、とても楽しい雰囲気になりました。
- ・いつも当たり前に言っている言葉でも、言われるとうれしいことを実感しました。これからもぽかぽか言葉を言いたいです。

(保護者の感想より)

- ・色々な言葉かけをしたことで、とても良いコミュニケーションがとれました。1日の終わりに「お疲れ」と言い合うことで、明日も頑張ろうという気持ちになりました。

ついでに、第2回の取組を下記のように計画いたしました。できる範囲で取り組んでいただければ幸いです。家庭と学校が連携となって子どもを育てていきたいと思っております。取組へのご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

1 期 間 令和6年7月20日(土)～7月27日(土)

2 取組内容・方法

- お子さんが家族に①～⑥の声をかけることができたなら○を、できなかったら／をつける。
- 今回、ICT端末(タブレット)の「ロイロノート」のアンケートに入力します。児童の後に保護者用があります。保護者からみたらお子さんへの評価をつけてください。
- ひが空欄になっています。①～⑥の他に家庭で大切にしたい言葉があれば、お子さんへかけてください。

(子) いつもあいさつできたし弟ともあまりケンカをせずに過ごしました。今回、すれ違った人に挨拶ができたので、よかった。

2回目：7月20日～7月27日
ICT 端末(タブレット)の「ロイロノート」で実施。

取組方法・内容(概略)

- ☆子どもが家族に①「おはよう」「おやすみ」②「いってきます」「ただいま」③「いってらっしゃい」「おかえり」④「いただきます」「ごちそうさまでした」⑤「ありがとう」⑥「はい」「へんじ」の声をかけることができたなら○を、できなかったら／をつける。
- ☆⑦の欄には、家庭で大切にしたい言葉があれば、子どもと一緒に入力する。
- ☆実施結果や記入した感想はタブレットの画面上の「集計結果」をタップすると閲覧できるようになっている。

ぽかぽか言葉かけ運動の結果より

①おはよう・おやすみ

児童【0】	児童【8】	保護者【8】	児童【8】	児童【8】	保護者【8】
9.9%	7.9%	8.8%	9.9%	9.9%	8.9%

②いってらっしゃい・おかえり

児童【0】	児童【8】	保護者【8】	児童【0】	児童【8】	保護者【8】
5.4%	5.4%	6.4%	8.1%	7.2%	7.6%

③いただきます・ごちそうさまでした

児童【0】	児童【8】	保護者【8】	児童【0】	児童【8】	保護者【8】
5.4%	5.4%	6.4%	8.1%	7.2%	7.6%

④ありがとう

児童【0】	児童【8】	保護者【8】	児童【0】	児童【8】	保護者【8】
5.4%	5.4%	6.4%	8.1%	7.2%	7.6%

⑤はい・へんじ

児童【0】	児童【8】	保護者【8】	児童【0】	児童【8】	保護者【8】
5.4%	5.4%	6.4%	8.1%	7.2%	7.6%

(親) 夏休みでいろいろな人と会う機会があり、よい機会になりました。元気のよい挨拶はお互い気持ちが良いです。「今日も頑張ろう！」という気持ちになります。これからも是非続けてほしいと思います。

講演会+子育てサロン型



No.15

可児市立中部中学校家庭教育学級

「救急救命講習」+「茶話会」

家族に万が一の事態が起きた場合、少しでも落ち着いて命を守るための適切な行動がとれるよう、救命の方法を知っておくことは大切です。みんなで対処の仕方を学びましょう。会の後半では、茶話会を行います。交流できるとよいですね。

R6.9.3(火) 13:30~15:30 可児市 平牧地区センター (和室にて)

講師：可児市女性消防分団 団員（3名）



＜まずは、説明を聞きます！＞

可児市女性消防分団
現在10名で活動しています。主に
・ 幼保こ園や小中学校
自治会行事での救急救命講習
・ イベントのお手伝い
・ 広報活動 等
が活動の中心となっています。



＜呼吸の確認＞

＜マッサージをする位置の確認＞



＜心臓マッサージ＞
＜AED使用＞

1分間に120回が目安です。



倒れている人を見つけたら・・・
 ☆周囲の安全確認
 ☆反応の確認
 「大丈夫ですか？」始めは小さな声 → 徐々に大きく
 ☆人を呼ぶ（AEDを持ってくる人・救急車を呼ぶ人・もつと多くの人を呼ぶ人）
 ☆人を特定して指示を出す。「そこのあなた〇〇を！」
 ☆呼吸の確認（10秒間、胸・腹のあたりを見る）
 ☆心臓マッサージ（強く・速く・絶え間なく）交替時もスムーズに。（1分間に120回が目安）
 ☆AEDを使用する。→呼吸があれば回復体位へ。

夏休みの家庭教育学級8/22（実施）
豆腐づくり・豆腐料理講座



夏休みに実施した家庭教育学級は、親子での参加を可としました。手作り豆腐と豆腐料理の味を親子で楽しみました。

今年度、「笑顔のもとを見つけよう」をテーマに、年間11回の家庭教育学級を計画しました。年度はじめに参加希望を募り、出席者を一覧表にまとめ、年間の見通しがもてるようにしています。

会場は、3つの小学校区内の地区センターをその時々に応じて活用させていただいています。

皆さんに、様々な体験で楽しんでもらえるよう、内容を工夫しました。（学級長さんより）

